

一般質問とは、町の施策等について、議員が町に考えや意見を求めるものです。議会だよりでは、このやりとりを要約して報告します。

「何ごとも、目しろの備えが大切ですね。」



たかせ つとむ
高瀬 勉が問う

熊本地震に見た縮災²の重要性は

Q 熊本地震を受けて、地域防災計画の見直しや、新たに対応が必要となった事案はあるか。

A 総務課長 法令や上位計画が改正・修正等された場合は、地域防災計画の修正も必要になると考えています。また、被害が生じた際、建物の被害認定調査や罹災証明の円滑な交付体制の整備・避難所でのプライベート空間の確保等が課題と捉えています。

Q 改めて、町主催の各種防災訓練は必須と感じたが、開催は。

A 総務課長 まずは、役場職員向けの研修として、避難所開設訓練等の実施を考えています。また、今年度は「公助」の充実を図るため、備蓄物資の予算を大幅に増額しました。

Q 防災に特化した専門の課・グループを設置する等の考えは。

A 総務課長 防災対策の一環として今後予定している平成29年度に向けた課・組織について、所管課でヒアリングを実施し、専門の課・グループの設置も検討します。

その他の質問

・新年度のスタートに見る町の展望は
・ひとり親家庭への支援強化は



毎年、前高谷地区では充実した防災訓練が実施されます。

「健康で文化的な最低限の生活を営む権利」とは。



かさほら たけし
笠原 武が問う

生活を保障するための援助を

Q 「母子2人家族。母はパートで薄給。高校に入った息子の入学経費5万円。野球部に入りたかったが、費用がかり過ぎて断念」。このような家庭への援助は。

A 子育て支援課長 埼玉県「母子及び父子並びに寡婦福祉資金貸与制度」などの活用ができます。

Q 定員オーバーなどが原因で入学した小学校の学童に入れず、他校の学童に入れられた。これでよいのか。

A 学校教育課長 「申し込みがなかったこと」「定員がいっぱいだったこと」

とで、やむを得ずそうになりました。条件が整い次第、即刻善処します。

とりえず小学生給食費・高校1年生までの医療費無料化

Q このための予算はどのくらい必要とするのか。国への要望は。

A 学校教育課長 予算化するには、小学生給食費年間約5200万円、高校1年生までの医療費387万円が必要です。高校生医療費の要望は国に出しています。

観光事業の開発

Q 駅前のロータリーの電柱が寂れていて、目立つ看板をつけたらどうか。にぎわい創出課長 今後、より効果的に利用できるよう検討します。



ここにつけよう
小川町来訪者がにつこりする看板を。

「企業は人なり」ならぬ「町も人なり」だよ。



かさほらのひろ
笠原規弘が問う

「人が輝くまち」の実現を

Q 第5次総合振興計画が策定され、基本理念を町民総参加と地域コミュニティによる協働と示された。行政区・自治会の活動状況は。

A 政策推進課長ほか 子ども会、老人会、体育祭、河川清掃等多くの行政区に参加・協力いただいています。ふれあい・いきいきサロン事業には35地区、4607人の参加があります。今後も区長との情報交換をし、コミュニティ活動の推進に有効な事業について話し合っていきます。

Q 行政区の編成を願う地区もあるようだが。

A 政策推進課長 人材不足により、コミュニティ活動の形成や運営が難しい地区もあるようです。区長会へ持ちかけていきます。

Q 防犯・交通安全の観点から考えたとき、この地区の役割とは。

A 政策推進課長ほか 多くの地区・ボランティア団体の方々が、子どもの交通安全を見守っています。性質上強制するものではありませんが、善意の方が多く感謝しています。「こどもあんしん110番の家」は犯罪の抑止力もあり、さらに充実を図るため、協力宅には「役割の徹底を、子どもたちには「困ったときに駆け込むよ」」指導していきます。



地域の協力で行なう河川清掃。

庭にオオムラサキが飛んでくるところ。



(K・Aちゃん・10歳)

仙元山の滑り台と展望台。



(S・Aちゃん・7歳)

腰越切り通し橋から笠山へ向かう道の槻川の辺の彼岸花の群落。



(S・Tさん・56歳)

飯田神社の石段160段を登り切って境内に着いたとき。



(Y・Kさん・70歳)

Mini Column

オガワマチのこと
ギカイのこと
一緒に見よう、考えよう
「小川のどこが好き？」

解説 縮災²

被害を減らすと同時に、復旧までの時間を短くすることで、社会に及ぼす影響を最小限にとどめること。